

令和8年度 第2回 三方原中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年6月1日（月） 14時00分から15時15分まで
- 2 開催場所 三方原中学校 被服室
- 3 出席委員 中川 秀三、鈴木 登志郎、中村 雅俊、夏目 悦子、中村 雅臣
大津 和也、横道 麻理佳
- 4 オブザーバー 澤木 克彦（三方原協働センター所長）
- 5 学 校 足立 成寿（校長）、山下 剛功（教頭）、鈴木 凌平（生徒指導主事）、
大津 幸三郎（CS担当）、外山 直世（CSディレクター）

6 傍聴者 なし

7 会議録制作者 CSディレクター 外山 直世、CS担当 大津 幸三郎

8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中川委員から大津委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- (1) いじめアンケート結果とその後の対応
- (2) 部活動の地域展開について

10 会議記録

司会の山下教頭から、委員総数8人のうち7名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) いじめアンケート結果とその後の対応

議長指示により生徒指導主事から別紙資料に基づきいじめアンケート結果とその後の対応について説明があり、委員からは以下の意見があった

- ・「組織的対応をしてください」とあるが、生徒がそのように訴えるのか。（鈴木委員）
- ・生徒が入力した内容をシステムが編集したものをPCで教員が見ることになります。（生徒指導主事）
- ・コンピュータが反応して割り振るわけですね。理解しました。アンケートを見て、「間違いではないか、いじめではないね」というものはあったのか。（鈴木委員）
- ・生徒に聞き取りを行ったうえでいじめ対策委員会を開き、いじめと認知したものが3件ありました。（生徒指導主事）
- ・アンケートの取り方ですが、いじめ被害を受けている子だけの対応に感じる。いじめの問題は、加害者のケアが必要だと聞いたことがあるが、その辺はどうしているのか。（横道委員）
- ・学校での生活を見ながら、加害者とされる生徒にも声掛けをしている。（生徒指導主事）
- ・アンケートをきっかけに被害者と加害者を同時に見ているということか。（横道委員）
- ・被害者も加害者もどちら側にも対応している。（生徒指導主事）
- ・このいじめ認知3件のいじめのその後の行き先についてどのようにとらえているのか。（大津委員）

- ・教育委員会へ対応の流れに基づいて報告書を送っている。認知してから3か月以上たった時に生徒、保護者の両者に確認をし、何もないと確認している。(生徒指導主事)
- ・傷害に発展することはないのか。それと次回アンケートの予定はどうなっているのか。(大津委員)
- ・傷害に発展することはないです。次回アンケートは2学期です。いろいろな予定を確認しながら決めていきます。(生徒指導主事)

(2) 部活動の地域展開について

議長指示により、校長から部活動の地域展開について説明があった。

- ・「はまくる」でやるか、地域でやるか、市のほうでちゃんとした対応をしてくれるのか。(鈴木委員)
- ・「はまくる」で認定されれば補助金が出る。(校長)
- ・学校教員の働き方改革の問題の一環であると思っている。いろいろな問題の着地点がこれだと思う。(大津委員)
- ・集めるなら集める。出すものは出す。はっきりしていただきたい。「義務教育ですよね。」と言いたい。(中川委員)
- ・部活の種類によっても違うと思う。スポーツ間における温度差が非常に出る。今は間口が広く中身があやふやなイメージがある。(大津委員)
- ・ある程度公平性を保ってもらいたい。(中川委員)
- ・働き方改革のスタートであって、本質とは違うと思う。(大津委員)
- ・「はまくる」の認定を受けることのメリットは、「学校が使える・補助金が出る」の2点だけなのか。(鈴木委員)
- ・学校が使えるということだけで、学校外の活動となるわけだから。(大津委員)
- ・指導者が教員の場合もある。本校はその教員が比較的多いです。始まってみないとわからないことが多い。何とも言えないところである。(校長)
- ・先生たちはどう思っているのか？(大津委員)
- ・今、目の前にいる子たちは見たいが、その後は地域にという考えがある。(生徒指導主事)
- ・この学校運営協議会で「はまくる」への意見を言えるのか。学校のことだから学校運営協議会ともかかわりの問題であると思う。(大津委員)
- ・部活によっても温度差があるので、部活ごとに折り合いをつけていくのがいいのかなと思っている。(横道委員)
- ・おそらく2、3年後にまとまっているのかと思う。(大津委員)

11 協働センター所長より

たくさんの生徒さんが部活動に参加できるようにしてあげたいと思いました。

12 連絡

教頭から、1年生の総合での地域学習では、講演や10月の体験学習でお世話になること、2年生の職場体験学習の体験先の紹介のお願いがあった。

担当より、今回は令和8年12月1日(火)14時から被服室で開催する旨の連絡があった。